

# 文献の探し方(大学院生)

授業名

日付

# 本日の目標

- Web of Scienceの特性を知り、使いこなせるようになる
- インパクトファクターについて知る
- 購読している電子ジャーナルについて、論文を入手できるようになる
- その他の論文入手先を知る  
研究者SNS, オープンアクセス誌, 機関リポジトリ
- 文献管理ツールを使いこなせるようになる  
EndNote, Mendeley
- Ezproxyの使い方を知る

# 学術情報の消費者から生産者へ

学部生まで：情報の消費者

大学院生以上：情報の生産者

ユニークな研究をする→質の高い参考文献が必要。  
どうやって探す？手に入れる？

論文を執筆する時間が必要→集めた文献の管理に  
無駄な時間はかけられない！

研究業績を発表する→より多くの人に見てもらうに  
は？他の研究者とつながるには？

順番に進んでいきましょう

ユニークな研究をする

→質の高い参考文献が必要。どうやって探す？手に入れる？

# Web of Science

英語論文を探すときは、とりあえずこれ！

# Web of Scienceのいいところ

- ・インパクトファクターが高く、**一定の質が保証された**ジャーナルを収録している
- ・論文同士の引用関係を網羅している
- ・どの論文がよく引用されているか(影響力があるか)がわかりやすい

# Web of Science 利用可能な範囲

年次: 1945年～2017年

分野: 農学、生物科学、工学、医学

およびライフサイエンス、理化学、

人類学、法学、図書館学、建築、

舞踏、音楽、映画、演劇など

収録雑誌数: 約12500誌

# インパクトファクター

インパクトファクターとは、“1年間にそのジャーナルの論文が何回引用されたか”を表す指標。

ジャーナルの影響力(インパクト)を示す。

※分野によって、値の大小の基準は異なる。



実際に使ってもらう前に、  
基本の“技”をお教えします。

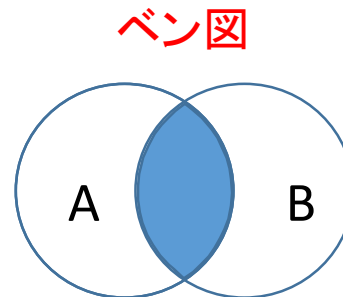
# 検索の基本ー論理演算

データベース検索では、入力した複数の検索語の組み合わせを論理演算によって処理し、結果を出力する

## ➤ 論理積 (AND検索)

A AND B

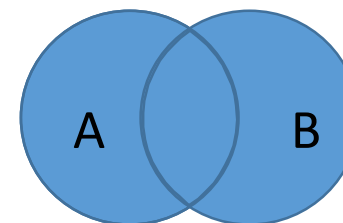
- AとBを共に含む文献を検索。スペースで区切ると自動的にAND検索になる。



## ➤ 論理和 (OR検索)

A OR B

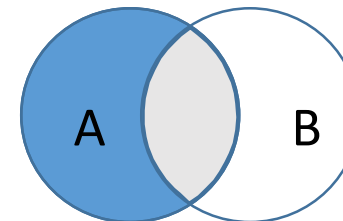
- AかBのどちらか一方を含む文献を検索



## ➤ 論理差 (NOT検索)

A NOT B

- Aを含むが、Bは含まない文献を検索



## ワイルドカード

? (1文字) ... wom?n → woman, women

\$ (ゼロまたは1文字)

...h\$emoglobin → hemoglobin, haemoglobin

\* (ゼロ文字以上、何文字でも)

... biolog\* → biologyy, biological, biologies

フレーズとして検索するとき ... “ “ で囲む

“forest ecosystem” → forest ecosystem

forest ecosystem → forest × × △△ ecosystem

# こんなとき、どうやって探しますか？

## 1 その分野のキーワードを使った演習

論理演算子、ワイルドカード、フレーズ検索  
すべてを用いる例題を作成すること

### 演習後やること

- ①絞込メニューを使って検索結果の絞込を行う
- ②検索結果から、各論文の被引用数を確認させる
- ③特定の論文の詳細画面を開き、ジャーナルのインパクトファクターを確認させる
- ④検索結果、画面の説明をする

こんなとき、どうやって探しますか？

1 受講生の研究分野に応じた課題

こんなとき、どうやって探しますか？

2 受講生の研究分野に応じた課題

こんなとき、どうやって探しますか？

### 3 受講生の研究分野に応じた課題

# 文献入手、基本中の基本

Web of Scienceの検索結果、書誌詳細画面から出版社のサイトへ行き、PDFをDLする

※大量DLは禁止です。



文献入手の応用は？

キーワードは“オープンアクセス”



探す

データベース

入手する

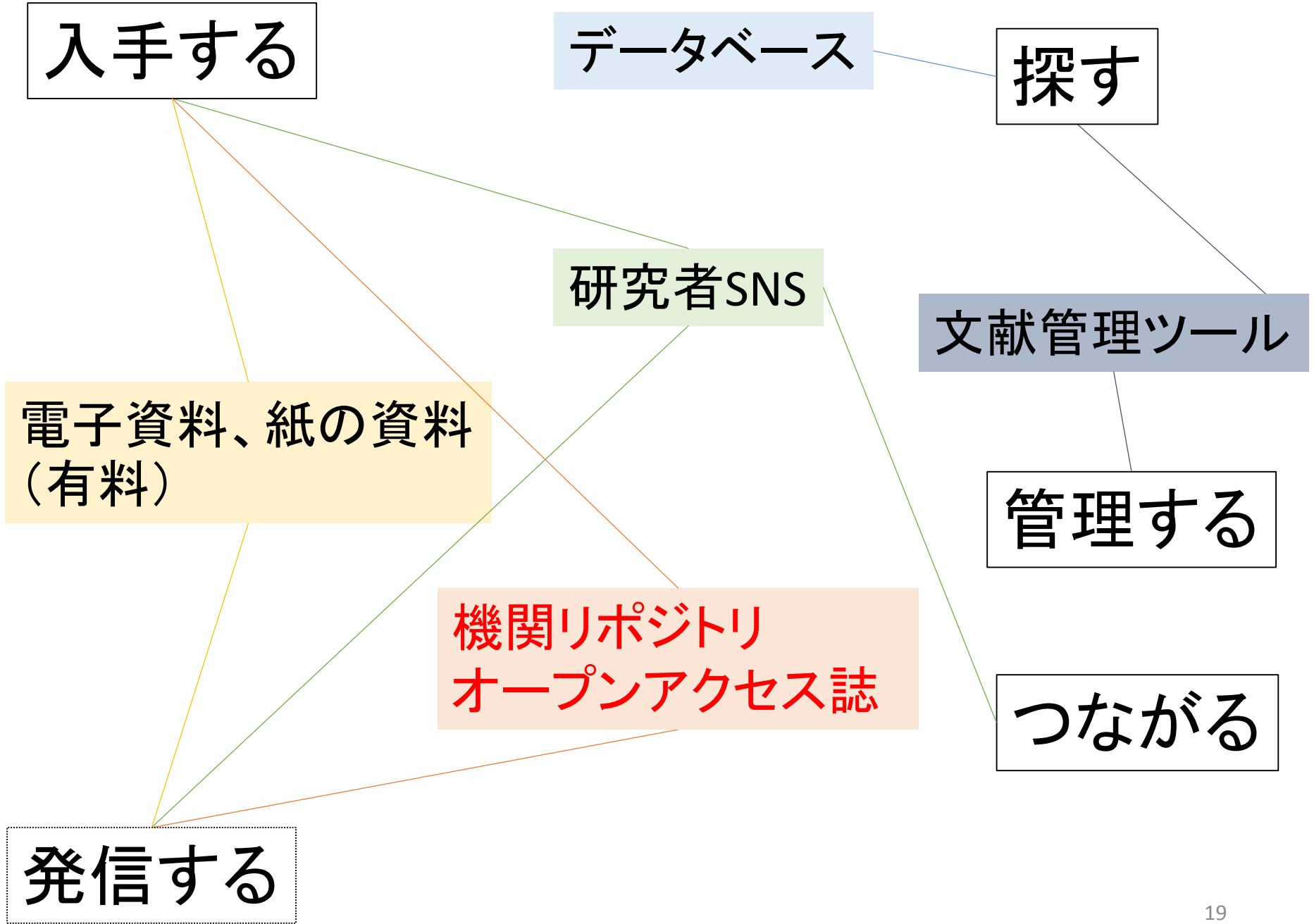
雑誌(論文)、図書など

管理する

文献リスト

発信する

雑誌(論文)、図書など



# 文献入手、応用

- ・オープンアクセス誌

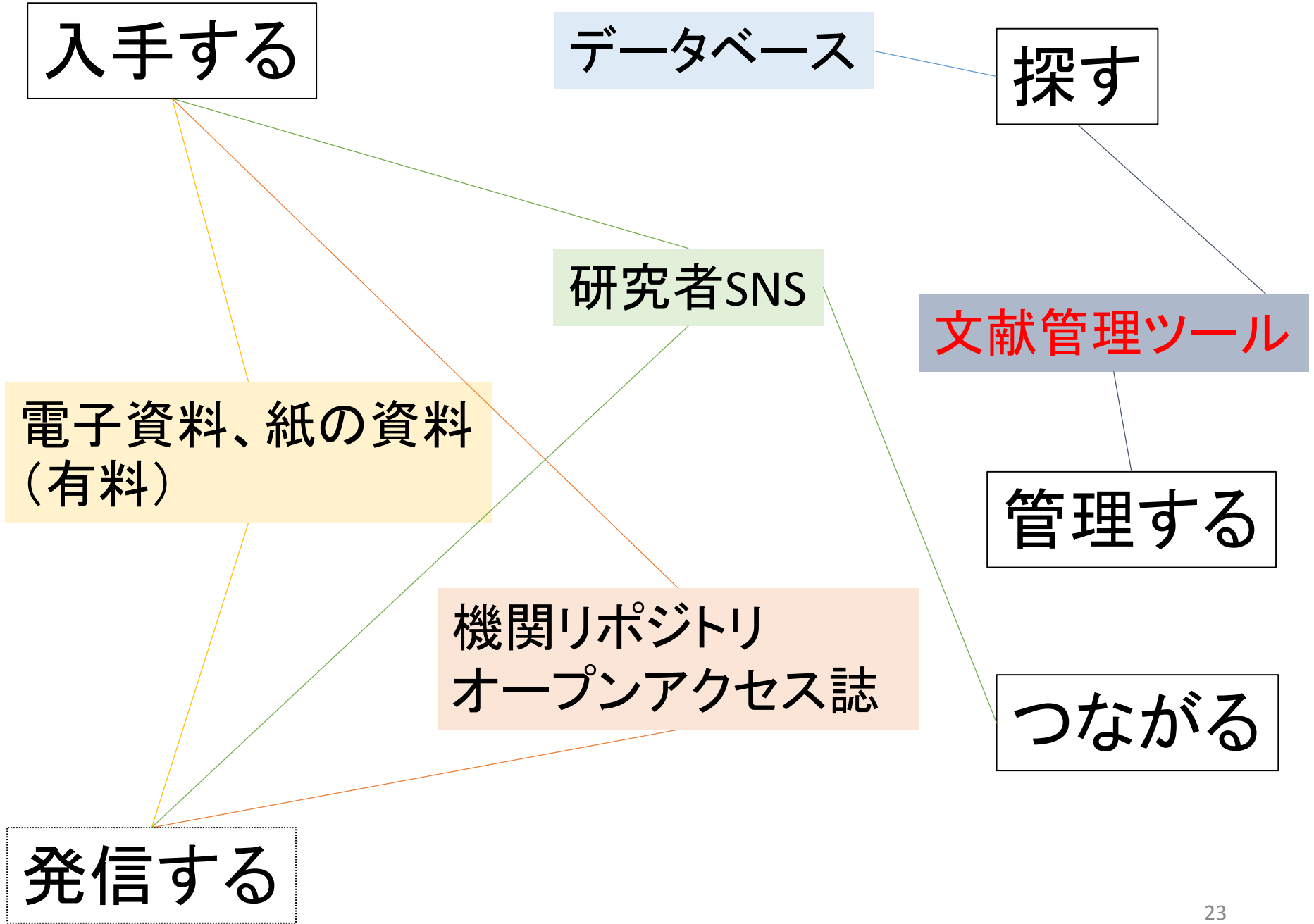
- ・機関リポジトリ

紀要論文、**博士論文**など

# 文献入手まとめ

- 1) 電子ジャーナル、OA誌、機関リポジトリなどで入手できればそのままダウンロード
- 2) 電子資料が入手できなくても、島大図書館が紙媒体資料を所蔵していれば図書館でゲット
- 3) 1) 2) どちらもないが、他大学の図書館が所蔵していれば取り寄せ可能(有料)  
→Shimane Linksを使うと便利

論文を執筆する時間が必要  
→集めた**文献の管理**に無駄な時間  
はかけられない！



# 文献管理ツール

- EndNote

Web of Science付属

※Web of Scienceを購読している必要がある。もしくは個別契約

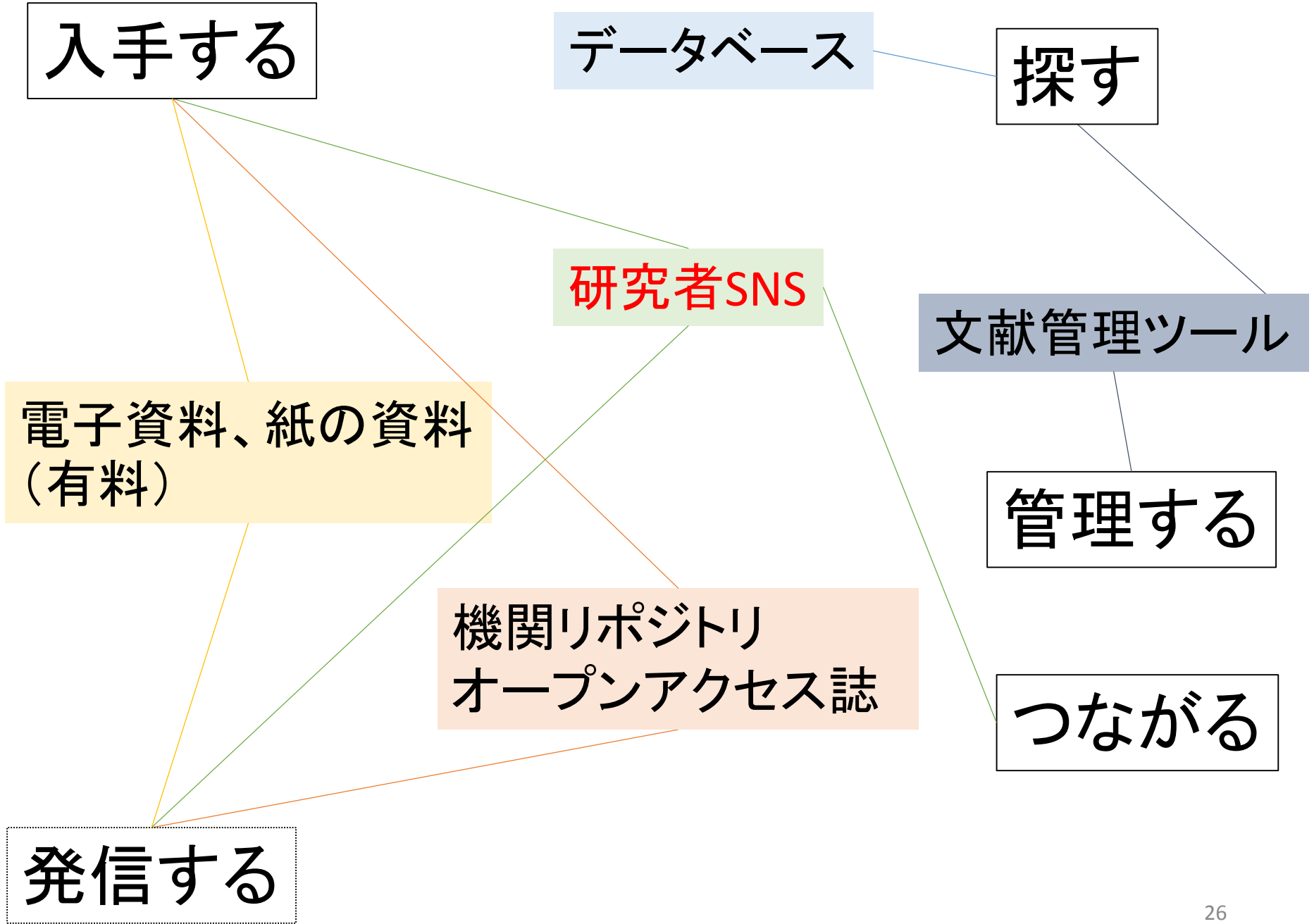
- Mendeley

**無料**。PDFファイルをドラッグ&ドロップで書誌情報を読み取ってくれる



研究業績を発表する

→より多くの人に見てもらうには？  
他の研究者とつながるには？



# 研究者SNS

- 海外—ResearchGate、academia.edu等
- 日本—Researchmap

研究者自身が業績等を公開し、他の研究者とつながることができる。

執筆した論文を公開することもできるが、ジャーナルによって条件が異なるため、投稿ジャーナルのCTA (Copyright Transfer Agreement)を確認すること。

# 公開ポリシーの例 (Wiley)

- Submitted Version (Preprint)
  - ..... 機関リポジトリ、研究者SNSなどで公開○
- Accepted Version (Postprint)
  - ..... 一定の猶予期間 (embargo) を経た後、  
機関リポジトリ、研究者SNSなどで公開○
- Version of Record (VoR)
  - ..... 機関リポジトリ、研究者SNSなどで公開×

参考 : Wiley's Self-Archiving Policy

(<https://authorservices.wiley.com/author-resources/Journal-Authors/licensing-and-open-access/open-access/self-archiving.html>)

おまけ : EZproxy

Ezproxyとは

自宅など、大学のLANに繋がっていない環境でも、大学が契約しているサービスや電子ジャーナルにアクセスすることができる。

統合認証のID/パスワードでログイン